

## 第43回 石老山

第5支部 上 田（株

原 伸二

平成21年9月27日（日）曇り

いつもは、名代で山好きの女房が参加して居りますが、彼岸も過ぎ涼しくなり、今年は鎌倉、地元の伊豆ヶ岳しか山には縁がなく、たまには皆さんと山頂でイッパイやるのもいいなと思い参加させていただきました。

9月27日JR相模湖駅に集合したメンバーは、磯部さん、乾さん、小川さん、若林さん、秦さん、松下さん、事務局山本さん、手前ども夫婦、計9名。

駅からバスで相模湖ピクニックランド先の石老山入り口で下車、此处から登山口を目指す。石老山山頂までは、急登、アップダウンの繰り返しで、当方もダウンしペースを落とし最後尾を一人カメラ片手にゆっくり登る。途中、奇石、見事な大岩が有りカメラに収める、一緒になった老夫婦にお茶とお菓子をご馳走になりながら世間話に花を咲かす、内容は個人情報なので詳しく言えません(嫁問題でした)。

暫く登ると遥か彼方に見た顔が、小川さんが気遣って待って居てくださり暫く2人で話ながら歩き、石老山頂上に着くが誰も居ない？この先に展望台が有りそこで宴会との事で楽しみに登る。

着いてみるとやはり始まっており、ワインが3分の2すでに空いており、側でいつもの通り磯部さんがお湯を沸かし紅茶の準備。いつも御世話になりますと思いつつ、大好きな持参の缶ビールをプシューと空けると皆の視線が集まる？一口飲み、ツマミを出すと其処には小川さん、若林さんのツマミだけで肝心のお酒が無い、なんと、乾さん持参のワイン1本のみで、皆で互いに批判し合う(此处で次回より集合時に持ち物検査を行う事が決定する)。仕方なくビールを全員に行き渡るようコップに3ミリずつ配分する。

さて、肝心の眺望はあいにくの曇りで富士山は見えませんでした。眼下に相模湖が見え、遥かかなたに前に行った陣馬山を見る事が出来ました。久しぶりに山の空気を堪能していると、下山しますと声が掛かる。

下山はいつも通り快調で、駅前の店の打ち上げを楽しみにさらに足取りが軽くなる、今朝来たバス亭に戻り、此処で2回目の、なんと、時刻表を見るとバスが来るのは40分後、我々が居る地点は相模湖まで10分の湖の反対側で、駅迄も同じ方向で30分で行くとのこと、歩きましょうと乾さんの号令一過で行進する事に、若林さんにタクシーは来ないのと聞くと駅に2台しかなく八王子に電話するしかないなあなどと2人で世間話をしながら歩く。

途中相模湖を半周しながら紅葉の時期になったらボートから見る風景も綺麗だろうと思いながら歩く、やはり駅までは35分程度かかり、無事駅前のかどや食堂に到着する。

皆さん乾杯を待っており、急ぎ参入し宴会の始まりとなる(どのくらいビールを飲んだか覚えて居りません)。暫し、飲み、食べ、談笑と楽しいひと時を過ごす(話の中で東塗商60周年旅行でマカオとの事、確か2年前に第一支部の旅行に夫婦で参加させていただいた記憶が、まあいいか今回も参加と手を上げる)。

時間の立つのも早いものでお開きとなり、電車の時間まで駅前の店を回り親父の土産の日本酒を探し、駅に着き、帰りの電車で飲むお酒をいただく。帰りの電車は混んでおり(写真参照)車中つり革につかまりながら他人の視線を無視し飲む状態。

・・・・・・・・みなさまお疲れさまでした。・・・・・・・・と此処で終わる予定でしたが、地元飯能に着きいつもの、すし屋(12月忘年山行宴会開催予定地店)にて、親父も入り締めをいたしました。・・・・・・・・みなさまお世話様でした・・・・・・・・